転入者

調整給付金(不足額給付分)(※)申請書

不足額給付I

※ 調整給付金(不足額給付分)とは、令和6年に支給した調整給付金(当初給付分)^注の算定に際し、令和5年 所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が 生じた方などに対し、当該不足する額を支給するものです。

´注:調整給付金(当初給付分)とは、令和6年度に実施した所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられなかった(=定額減税可能額が、令和6年分の推計所得税額又は令、和6年度分の個人住民税所得割額を上回った)方に対し、当該上回る額の合算額を基礎として1万円単位で切り上げて算定した額を支給したものです。

支給市区町村 (令和7年度個人住民税の課税市区町村) 湯河原町長

※本様式は、調整給付金(不足額給付分)の支給対象となりうる方で、申請が必要な方が使用するものです。 本様式を提出いただいた場合、湯河原町において支給要件に該当するか審査の上で、結果を送付します。

【本様式での申請が必要な方】

- ●令和6年中に他の市区町村や海外から本町に転入され、令和7年1月1日時点で住民登録のあった方で、下記の支給要件に該当する方が対象となります。
- 具体的には以下の方が該当する可能性があります。
- ・令和6年所得税額が令和5年所得税額より小さかった方(例:令和6年所得が、令和5年所得よりも小さかった方)
- 令和6年中に扶養親族が増えた方(例:お子さまが出生された方) など

【誓約・同意事項】※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

- □ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。
 - ① 下記の支給要件に該当する場合、これに従い本町において算定した支給額が支給されます。本町における算定の結果、O円となった場合には調整給付金(不足額給付分)は支給されません。

【支給要件】

- I + II (合計額に対し、1万円を最小の単位とし、これに満たない端数がある場合には切り上げる。) ーⅢ>0となる納税義務者
 - I 所得税分の所要額:3万円×減税対象人数^{※1} 令和6年分所得税額 ※1 納税義務者本人+<u>令和6年12月31日時点</u>の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)
 - II 個人住民税所得割分の所要額:1万円×減税対象人数^{※2} 令和6年度分個人住民税所得割額※2 納税義務者本人+令和5年12月31日時点の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)
- Ⅲ 調整給付金(当初給付分)の額
- ② 調整給付金(不足額給付分)の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- (4) 添付している資料以外に収入を証する書類はありません。

<u>1. 申請者</u>

(フリガナ) 氏 名	性別	生生	₹月日	1		現	住	所	
	男・女	明治·大正·阳 年	召和・平成 月	; =	電話		()	
会和6年1月1日時点でお仕主いだった住所									

令和6年1月1日時点でお住まいだった住所

住所:

【代理申請を行う場合】

【17年中間と11万多日】								
代	(フリガナ) 代理人氏名	本人との 関係	性別	代理人生年月日		代理人:	現住所	
理人			男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	電話	()	
	' 記の者を代理人と認め、 調整給付金(不足額給付分)申請書の提出	を委任します。		本人氏名	署名			

支 店 名

金融機関名

ロ 座 名 義(カナ)

※「1. 申請者」名義に限る。

1.銀行 5.展版 2.金庫 6.漁協 本・支店 3.信組 7.信漁連 4.信連 支店コード 1普通 支店コード 2当座	☆ 通帳の表記に占わせていたさい。
通帳記号 (6桁目がある場合は) ※欄にご記入下さい) ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き 左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入下さい。	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせて下さい
世出書類 □ 『調整給付金(不足額給付分) 申請書』(本書類) ※ 必要事項をご記入ください。 □ 誓約・同意事項(表面中段) □ 申請者(または代理人)の氏名など(表面下部) □ 振込口座(裏面上部) □ 署名(裏面下部) □ 署名(裏面下部) □ 『調整給付金の支給確認書の写し(コピー)、支給決定通知書な、今和6年に給付された調整給付金(当初給付分)を受給していないため、上記資料をお持ち令和6年度個人住民税分控除不足額等がわかる資料を同封してください。 □ 『令和6年度分個人住民税の納税通知書または特別徴収税・ □ 『本人(代理人)確認書類の写し(コピー)』 ※ 申請者の運転免許証、健康保険証、マイナンパーカード(表面)、年金ヨレ(コピー)を貼付用紙に添付してください。 □ 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』 ※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・ロ分の写し(コピー)を貼付用紙に添付してください。 ※別途、給付金額算出に必要となる関係書類(確定申告書の写しなど)を提出	でない方は、 額通知書 などの写し(コピー) 手帳、介護保険証、パスポート等の写 □座番号・□座名義人を確認できる部
※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、提出書類の不備はありませ	せんか。
本申請の内容に相違ありません。 令和 年 月 日 申請者氏名	

口座番号 (<u>右詰め</u>でお書きください。)

分類

貼付用紙

本人(代理人)確認書類

※運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、 パスポート等の写し(コピー)(いずれか1つ) ※代理による場合は、本人及び代理人の本人確認書類を添付

振込先金融機関口座確認書類

(受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し)